



明日への一歩のために

教務 水元 康公

今年は例年よりも居心地がよいのか冬将軍は長期間居座っているようで、朝夕の冷え込みや突然の降雪と長めの冬になりそうです。

そんな折、本校と姉妹校提携を結んでいる高知県土佐市立宇佐小学校より学校紹介のポスターとポンカンが届きました。甘い柑橘の香りが春の到来を予感させる南国よりの便りとなりました。

暦を見れば残り一カ月で子どもたちは進学・進級することになります。この一年を振り返って最も成長した事は何だったでしょうか、反対にやり残したことや取組が十分でなかった事はあったでしょうか。マーケティング用語で“鳥の目、虫の目”

という言葉があります。眼前の喫緊した課題に対する視点と、全体像やトータル目標に対しどの程度の進捗状況にあるかという視点の二つが重要であるとよく言われます。人格の完成を目指す教育界においても同様の考え方ができ、短期目標と長期目標のバランスがゆとりある豊かな教育へとつながっていくと考えます。

何事にも一生懸命常に全力で頑張る第一小の子どもたちですが、この年度末は一年間という長いスパンで振り返った時に、それぞれの頑張りがどうだったか再評価する節目の時期になります。保護者の皆様には、後期の通知表をご覧になる際には、教科や単元ごとの到達状況に対する叱咤激励だけでなく、一年前のお子さんの姿を思い出しながら、この一年間でお子さんが伸びた面や頑張った面をぜひ見つけていただき思い切り褒めていただきたいと思います。テストの点数や通知票の評定のように数字には表せないよさを褒められることで、子どもたちは認められたという充足感と自信をつけ、それらを足場に次の目標を見定めることでしょう。

タイトルの“明日への一歩”ですが、自動車メーカーHonda社の二足歩行ロボット asimo をご存知でしょうか。技術者たちの熱意と努力により、今や歩行にとどまらず走ったり、ジャンプしたり、言語認識までできるようになっているそうです。この間、その開発にかけた時間は30年に上ります。最初の課題は片足を一歩踏み出す際の重心移動だったそうです。つまり、右足を一歩踏み出す為には、軸足となる左足が足場となって重心が安定している事が大前提だったのです。そして、その重心を右足へとシフトし、次なる左足での二歩目へとつながっていくわけです。

一カ月後の新学期、どの子にも新しい出会いが待っていて、新たな一歩をしっかりと踏み出していくために、この一年でしっかりと身につけた力や努力の足跡をお子さんと再確認し、自信と希望を持って明日への一歩を踏み出していってくださることを願っています。



授業探訪 その5



5年1組 今田渉先生 社会「森林を守る人々」

新しい単元に入る導入部分を見学させていただきました。この単元は、教科書に森林がある状態、ない状態の比較イラストがありました。そこから、「10個以上違いをみつけてみよう」とノートに気がついたことを書き留めました。

その後、全体で書いたことを発表していました。例えば川の色の違い（森林がないと土砂崩れが起きやすいため）や、「川の栄養が枯れてしまう」という鋭い視点の発言もありました。その後森林の役目から環境問題を考えていくという授業を展開するということでした。今田先生は「今日は、導入部分でしたが、この後、NHK FOR SCHOOLなどの映像コンテンツを利用して、学習を深めていきます」との事でした。



5年2組 植村泰弘先生 算数「平行四辺形の面積」

長方形の面積などを基にして、平行四辺形の面積の求め方を考えていく内容でした。ちょうど、自分たちが学習した既習事項を使って、さまざまな角度から面積の出し方を考え説明しているところでした。ある児童は、平行四辺形の両サイドを切り落とし、三角形+四角形+三角形で求める方法を述べ、またある児童は、平行四辺形を横に切り、縦にしてさらに合わせていくということを説明していました。植村先生は、「今までの図形の学習を使うとこのような多様な考えが出てきます。そこで、公式がなぜ生まれたのかが実感できるようです。子ども達は実にさまざまな視点をもっているのだと思いました。」と授業後に話されていました。



3年1組 神野知実先生 算数「かけ算の筆算」

何十をかける計算の学習です。1位数×何十のを理解し、 4×30 のような、「×何十」の乗法計算のしかたを考える時間でした。授業の後半では、それぞれが考えた計算の説明をホワイトボードにまとめ、数名が発表しているところでした。例えば、 12×30 のようなもの、 40×30 のようなものを交流することで考え方を身に付けていくものです。話し合いでは、3人ペアの話し合いをまとめることや、全体交流での説明などの児童も手際よく進め、発表力が身につけていました。神野先生「この授業を通してしっかりとかけ算について理解してほしいです。最後には3桁×2桁のように答えが5位数になるかけ算になるので、どの子どもがんばってほしいと思います。」



3年2組 金子創先生 算数「かけ算の筆算」

12×23 のような、2位数×2位数の乗法計算のしかたを考える学習でした。前時までの 12×20 については全員が復習して計算方法を習得できていました。 12×23 の計算を、①言葉で、②図で、③図と言葉の両方で、どのタイプで説明するのか隣の児童と説明しあい、自分の考えをノートに書き留めました。この日は、信州大学小林祐紀准教授とNHK札幌放送局の磯田賢生さんが見学に来られていました。小林准教授は、「全員がノートをよくまとめていました。また、金子先生が一人一人の進行状況をよくつかみながら授業されていました」とおっしゃっていました。金子先生は、「意外なところでつまずいた児童もいたので、次時に確かめます」と話していました。



平成30年度 前期児童会役員選挙!



2月19日に平成30年度前期児童会役員選挙が行われました。今回の特徴は、選挙運動をタイムスケジュールに沿って演説活動を行ったことです。2階多目的室や1階玄関ホールなど演説場所には、椅子が2つ並べられておりました。そこでは、立候補者と責任者がそれぞれ有権者の児童に自分の訴えを話すというものです。学校行事が多くある中で、各学級では演説のリハーサルを行い、よりよい発表になるよう意見を交わしていたとの事です。

本番となった当日は、校長から「投票に迷ったら自分の心で判断してください。」との話がありました。また、選挙管理委員長からは、「よりよい学校を創っていくためにふさわしいリーダーを選んで下さい。」との挨拶が続きました。その後、選挙管理委員から投票方法の説明があり、投票用紙の配付がありました。

各立候補者は、3年生→5年生の順に、書記から会長へと順番に行いました。その堂々たる発表は、現在の6年生を手本とした素晴らしいものでした。立候補者が述べた公約の中には、助け合いを重んじる取組、挨拶運動の継続、リングブル集めを行う、絆運動、靴前えをさらに進めるなど、現在の児童会活動を評価しながら、より工夫した政策を述べていたことが印象に残りました。立候補の動機として「現在の児童会の取組が素晴らしかったので、ぜひ受け継ぎたい」という力強い言葉が多く立候補者から述べられていました。第一小児童会の着実な成長が感じられるところでした。

翌日の開票により当落が示されましたが、立候補者や責任者はもちろん学級全員が一丸となって取り組んだことは、かけがえのない財産となりました。この力を3月修了式まで、そして新年度4月からの生活に生かしてほしいと思います。



ギターの音の響き



2月22日に3階ランチルームにてギターコンサートが行われました。昨年のピアノによる「ホールコンサート」から、今年はギタリストの竹形貴之さんを招き、クラシックギターの音の響きを鑑賞しました。

左の真ん中の写真をご覧ください。当日は、ギターを3本もお持ちいただき、曲の間に紹介していただきました。通常の演奏で使う一本、小ぶりの小学生の頃に使った思い出の一本、そして少し古びたギター一本です。この古めのギターはなんと200年前のものだということでした。どの児童も興味津々に見つめていました。

はじめの曲は、ブローウェルの「11月のある日」でした。児童は耳にする音が録音されたCDやネットの音源に感じられたのでしょうか、聞き耳をたててひっそりと聴いているようでした。

いよいよ「アルハンブラの思い出」の演奏です。クラシックギターならではのトレモロ奏法を駆使した有名な曲です。演奏後どのような感じで演奏するのか、竹形さんがスローモーションからスピードを上げていくと、「オーッ」と歓声が上がりました。

意外だったのは「禁じられた遊び」を一度も耳にした事がないという子の多さです。1950年代のフランス映画で、日本でもなじみとなった曲でしたが1970年代のことでしたので仕方ないのでしょうか。説明を交えながらの全5曲の披露に、どの児童も貴重なひと時を過ごすことができました。



おめでとう!受賞!

■石狩教育振興会作文入賞者

銅賞 「夢と希望」 坂北珠理さん(6の1)

6年生が夏休みに書いた作文「夢と希望」の作文コンクールで見事、受賞しました。

■江別地区青少年育成会文化部主催

『川柳・作文』部門 葛西飛来くん(4の1)、最上裕美さん(4の2)の2名が4年生選抜応募の中で受賞しました。

■えべつFUROSHIKIデザインコンテスト2017

安孫子花野さん(北陸銀行賞)、佐藤若菜さん、松原絆奈さん(セラミックアートセンター賞)他、金澤夢来さん、佐々木姫梨さん、米内山乃彩さん、牧原ちとせさん、山室志織さんが入賞しました。

PTA 活動報告

- 1日(木) 広報委員の皆さん、広報誌編集
- 16日(金) 環境委員の皆さん、ベルマーク整理
- 28日(水) 6年学年PTAの皆さん、卒業を祝う会
- 22日(木) 第4回運営委員会を行いました。次年度のPTA活動参加方法について話し合いました。カードを使って、活動に必ず参加しよう、役員もみんなが担えるよう年度内に募ろうとの方針を確認いたしました。3月2日(金)に、説明用紙とカードを配付いたします。1~5年生に配付します。ご理解とご協力をお願いします。

地域の皆様へ

【ご案内】

・平成30年度第1回コミュニティスクール学校運営委員会の開催について、以下予定しております。

■日 時 平成30年4月26日(木) 午後6時30分

■場 所 江別第一小学校 校長室

■内 容 (1)平成30年度学校経営方針について
(2)いじめ防止基本方針について
(3)子ども110番の対応について など

■その他 傍聴することができます。希望される方は、江別第一小教頭までご連絡ください。江別市の規則により会議の中で発言はできませんが、運営委員会の熟議について聞くことができます。

【依頼】

・平成30年度各町内会の役員体制についてお知らせください。特に、会長、総務系の方など学校便りや、各種行事の案内先が変更になる場合、後日発送する文書にFAXでご返信いただくようお願いします。

★土曜開放 3月はありません。

★心の教室相談員来校日

1日(木)、5日(月)、8日(木)、12日(月)
13日(火)、15日(木)、17日(土)、22日(木)、
24日(土) の9日間です。

3月の予定

日 曜	行 事 予 定
1 木	なかま学級参観日、安全点検日、SS1運動(3・4年)読み聞かせ
2 金	6年生を送る会(中休み~3H) 
3 土	
4 日	
5 月	卒業式卒業生練習①、図書返却週間(~9日)
6 火	卒業式卒業生練習②
7 水	【会議日課】卒業式在校生練習①、研修日
8 木	卒業式卒業生練習③
9 金	卒業式在校生練習②
10 土	
11 日	
12 月	図書貸出終了
13 火	卒業式全体練習①、江別市内中学校卒業式
14 水	【会議日課】
15 木	卒業式全体練習②、6年大掃除、読み聞かせ
16 金	前日準備(5年6H) 
17 土	第2回卒業証書授与式
18 日	
19 月	振替休業
20 火	図書館閉館
21 水	春分の日
22 木	職員会議
23 金	大掃除(5H)、全校5H授業
24 土	修了式、離任式
25 日	資源回収
26 月	振替休業
27 火	春季休業(4月5日まで)、一笑懇親送別会 午後6時
28 水	※新6年生は4月5日(木)前日登校です
29 木	
30 金	
31 土	

■児童のみなさんへ

【3月の生活目標】

・心をこめて卒業生を送ろう

【3月の給食目標】

・1年間の給食をふりかえろう

★「SS1運動」★

【保護者・地域の皆様へ】

(1) 定期SS1運動は次回4月9日(月)新5・6年生担当となります。文書は3月2日に配付いたします。

(2) 上記日程のSS1運動に地域の皆様のご協力もお願いいたします。